

至高の美しさと煌めく情熱、  
フラメンコ・ギターのカリスマ登場!

# カニサレス

共演：フアン・カルロス・ゴメス  
(セカンド・ギター)

〈演奏予定曲目〉

ロドリゴ  
『アランフェス協奏曲』より  
第2楽章アダージョ「アランフェス・マ・パンセ」  
(ギター・アレンジ)

グラナドス『12のスペイン舞曲』より  
「アンダルーサ」

ファリャ『三角帽子』より「粉屋の踊り」

カニサレス  
地中海組曲  
アル・アンダルス組曲  
深淵  
魂のストリング  
彗星の雨  
ほか

2023

7.16 [日] 15:00開演(開場14:30)

料金(指定・税込) ¥6,500  
一般発売 3月22日(水) 10:00

 浜離宮朝日ホール

都営大江戸線「築地市場駅」A2出口すぐ

▶ 朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990

(日・祝除く10~18時)

朝日ホール・チケットセンター 検索

▶ ブランクトン <https://plankton.co.jp/> 03-6273-9307 (平日13~17時)

▶ イープラス <https://eplus.jp/asahihall/>

主催：朝日新聞社／浜離宮朝日ホール

企画・制作：プランクトン

後援：スペイン大使館 Embajada de España、インスティトゥ・セルバンテス東京



\* 就学前のお子様のご入場はご遠慮いただいております。託児サービスをご利用ください。イベント託児・マザーズ(要予約)0120-788-222  
\* やむを得ぬ事情により曲目、出演者など内容が変更になった場合でも、公演中止を除きチケットの払い戻しはいたしません。



# フラメンコ、クラシックの領域を越える 世界最高峰ギタリスト



*Juan Manuel Cañizares*

## カニサレス(ギター、作曲) Juan Manuel Cañizares

1966年、スペイン東部カタルーニャ生まれ。16歳のとき、権威あるナショナル・ギター・コンクールで優勝、プロの道を歩みはじめる。1988年から巨匠パコ・デルシアのバンドに参加し、セカンド・ギタリストとして10年間活動。1990年にパコのバンドのメンバーとして初来日。当時まで無名だったにも拘らず、カニサレス



パコ・デルシアと

は超絶な速弾き演奏を披露し強烈な印象を残し、話題となった。1997年に『イマンとルナの夜』でアルバム・デビュー。ジャズ、クラシック、ロックなど、あらゆる要素を吸収した演奏と華やかなアレンジでフラメンコ界に新風を吹き込み、絶賛を浴びた。

ギタリストとしてだけでなく、作曲家としても才能を発揮。スペイン国立バレエの作品や映画音楽の作曲を手掛け、近年はアルベニス、グラナドス、ファリャやスカルラッティの楽曲をギターに編曲したクラシック音楽のソロ・アルバムを立て続けに発表。フラメンコに多大な影響を受けている楽曲の中に眠っているフラメンコの要素を抽出したような内容で、フラメンコ・シーンとクラシック音楽シーンの両方で支持された。

2011年、世界最高峰のオーケストラのベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者兼芸術監督、サー・サイモン・ラトル



サイモン・ラトルと

の招待を受け、マドリードの王立劇場でロドリゴの「アランフェス協奏曲」を演奏。クラシック界でも大きな注目を浴びた。以来、ヨーロッパ中のオーケストラに招待され、超売れっ子ソリストとしても活躍。

2013年、『ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭2013』でフィーチャーされ、全11公演に出演。同年12月には新宿文化センター大ホールにて単独公演を成功させた。

2015年9月に新日本フィルハーモニー交響楽団、2017年1月にNHK交響楽団と共演。2016年5月にパコ・デルシアに捧げる、ギターとオーケストラのための協奏曲「アル・アンダルス協奏曲」を作曲し、スペイン国立管弦楽団とスペイン国立音楽堂にて世界初演を果たした。フラメンコのルーツのひとつと言われるスペインの民俗舞踊「ホタ」を取り上げたカルロス・サウラ監督の映画『J:ピヨンド・フランメスコ』(2017年日本公開)に出演、カニサレスの演奏がフィーチャーされた。2018年2月に8年ぶりのカニサレスの全曲オリジナルによるフラメンコの新作ソロ・アルバム『洞窟の神話』を発表。同年9月にクインテット編成の来日ツアーを成功させた。

2019年、待望の新作「カニサレスのロドリゴ」を制作、同作はかの有名なアランフェス協奏曲の第2楽章アダージョ「アランフェス・マ・バンセ」や、ロドリゴの未発表作「夕暮れのプレリュード」が初収録されたことで、スペインで大きな話題となっている。

かつてパコ・デルシアのトリオに10年間在籍し、超絶技巧のギタリストとして、また、作曲家としても活躍。パコ・デルシアの真の後継者として注目されてきたカニサレス。

クラシック界でもサイモン・ラトル&ベルリン・フィルとの共演(2011@スペイン王立劇場)でロドリゴの「アランフェス協奏曲」を奏し、世界から驚きの絶賛を浴びました。ヨーロッパ中のオーケストラと共演すると共に、フラメンコの探求として、スペインの作曲家ファリャ、アルベニス、グラナドスなどの楽曲を自身のギターアレンジしたCDも数多く発表し、領域を越えて高く評価されています。フラメンコもクラシックも、カニサレスの手にかかると、こよなく美しく、鮮やかな光を放つのです。

日本には自身のフラメンコのグループで数回来日し、ラ・フォル・ジュルネにも登場、また、N響、新日フィルとそれぞれアランフェス協奏曲を共演、カニサレスがフラメンコ独自のアプローチで観客を沸かせました。近年はロドリゴの名曲を綴ったソロ・アルバム『カニサレスのロドリゴ』を発表。

今回は初のギター・デュオ公演であり、「アランフェス協奏曲」アダージョをはじめロドリゴの作品や、カニサレスのオリジナル曲「地中海組曲」(日本初)、フラメンコ楽曲「魂のストリング」などを演奏します。コロナ禍で幾度も延期となった来日がついに実現、注目必至の公演です。



セカンド・ギター

## ファン・カルロス・ゴメス Juan Carlos Gómez

1994年、権威あるカンテ・デ・ラス・ミナス・コンクールのギター最優秀賞「ホルドン・ミネーロ」を受賞し、ソリストとしても活躍する実力派ギタリスト。近年では、スペイン各地の音楽院での教授活動のほか、演劇への作曲でも注目を集め、多数のソロアルバムを発表。2007年よりカニサレスのセカンド・ギタリストを務めている。

## カニサレスのフラメンコ・アルバム



**魂のストリング**  
〜クエルダス・デル・アルマ  
VITO-429 / 税込2,640円  
(2010)



**洞窟の神話**  
VITO-468 / 税込3,080円  
(2018)



## カニサレスのロドリゴ

VITO-479 / 税込3,080円  
(2019)

「アランフェス・マ・バンセ」(アランフェス協奏曲第二楽章のギターソロ・アレンジ)(1988)に加え、世界初録音となる「夕暮れのプレリュード」(ロドリゴ未発表楽曲)(1926)を収録。  
音楽:ホアキン・ロドリゴ  
ギター、編曲:カニサレス  
<https://plankton.co.jp/canizares/CD.html>

新型コロナウイルス感染拡大防止策について、詳しくは浜離宮朝日ホール公式サイトにてご確認ください。

浜離宮朝日ホール

Web会員募集中 申し込み 朝日ホール・チケットセンター 検索 ※「会員登録」ボタンからご登録ください。

特典1

登録料  
年会費無料

特典2

会員向け  
先行販売  
※先行販売を実施しない公演もあります。

特典3

24時間  
購入可能

特典4

座席選択が  
可能

特典5

最新情報  
のお届け

